



東小だより

学校だより 7月号
令和6年6月28日
昭島市立東小学校
校長 鈴木 正樹

1学期を振り返って

校長 鈴木 正樹

御多用の中、各学年の授業参観・保護者会への御参加ありがとうございました。新年度が始まってからの3か月間での子供たちの成長した姿を御覧いただけたのではないのでしょうか。また、保護者の皆様からいただいた貴重な御意見を生かして、教職員一同よりよい学校づくりに日々努めていきたいと思っております。今後とも御理解と御協力をお願いします。

早いもので4月8日にスタートした1学期も残り14日となりました。1学期は、「1・2年生の昭和記念公園への遠足」、「3・4年生の青梅丘陵への遠足」「5年生の八ヶ岳移動教室」、「6年生の日光移動教室」等と、校外で行う学校行事も大きなけがや事故もなく安全に実施することができました。持ち物の準備や子供たちの日々の健康管理等への保護者の皆様の御理解と御協力に感謝しております。

どの学校行事でも楽しく笑顔で活動する子供たちの姿がたくさん見られました。自分が与えられた役割にも一生懸命取り組んでいました。生き生きとした表情で楽しく過ごしている子供たちの様子を見ると、学校行事を通じて得る達成感・充実感・満足感といった経験が子供たちの成長にとって大切であると改めて実感しました。

遠足や移動教室等は、学校行事の中の遠足・集団宿泊的行事として学習指導要領に位置付けられています。遠足・集団宿泊的行事のねらいは主に次の4つです。

- ① 校外の豊かな自然や文化に触れる機会を通して、学校における学習活動を充実発展させる。
- ② 校外における集団活動を通して、教師と児童、児童相互の人間的な触れ合いを深め、楽しい思い出をつくる。
- ③ 集団生活を通して基本的な生活習慣や公衆道徳などについての体験を積み、集団生活の在り方について考え実践する。
- ④ 互いを思いやり、共に協力し合うなどのよりよい人間関係を形成しようとする態度を養う。

実際に校外に出て活動を通して得た経験は、子供たちの成長にとって必要不可欠であり、その経験が、ふだんの学校生活の中でも生かされるとねらいが十分に達成されたといえます。

本校の1学期の遠足や移動教室の際にも友達を思いやり、助け合い、協力し合い、譲り合って活動に取り組む子供たちの姿や元気に挨拶やお礼をする姿を頻繁に見ることができました。子供たちからも遠足や移動教室の後には、楽しい思い出がたくさんできたとの感想の声が上がっていました。その姿からは、子供たちの成長と達成感・充実感・満足感が感じ取れました。

これからも子供たちのより一層の成長に向けて教職員一丸となって取り組んでいきます。また、御家庭・地域と協力・連携して教育活動を進めていきたいと思っております。

1学期も本校の教育活動への御協力と御理解をいただきありがとうございました。今後ともよろしく願いいたします。

教職員の退職・休業・新規採用について

この度、本校教職員の退職・休業・新規採用がございましたので、お知らせいたします。

退職	時間講師（4年・6年）	山田 淳子
	ALT（3年～6年）	ジェンフィ・ジェシー・アダネ・クワァーテン
	管理員	川邊 猛
産前・産後休業	主任栄養教諭	松屋 有紀子
新規採用	栄養士	雨宮 絵菜
	ALT（3年・4年）	小山 理奈
	ALT（5年・6年）	林 ひとみ
	管理員	坂本 秀一

